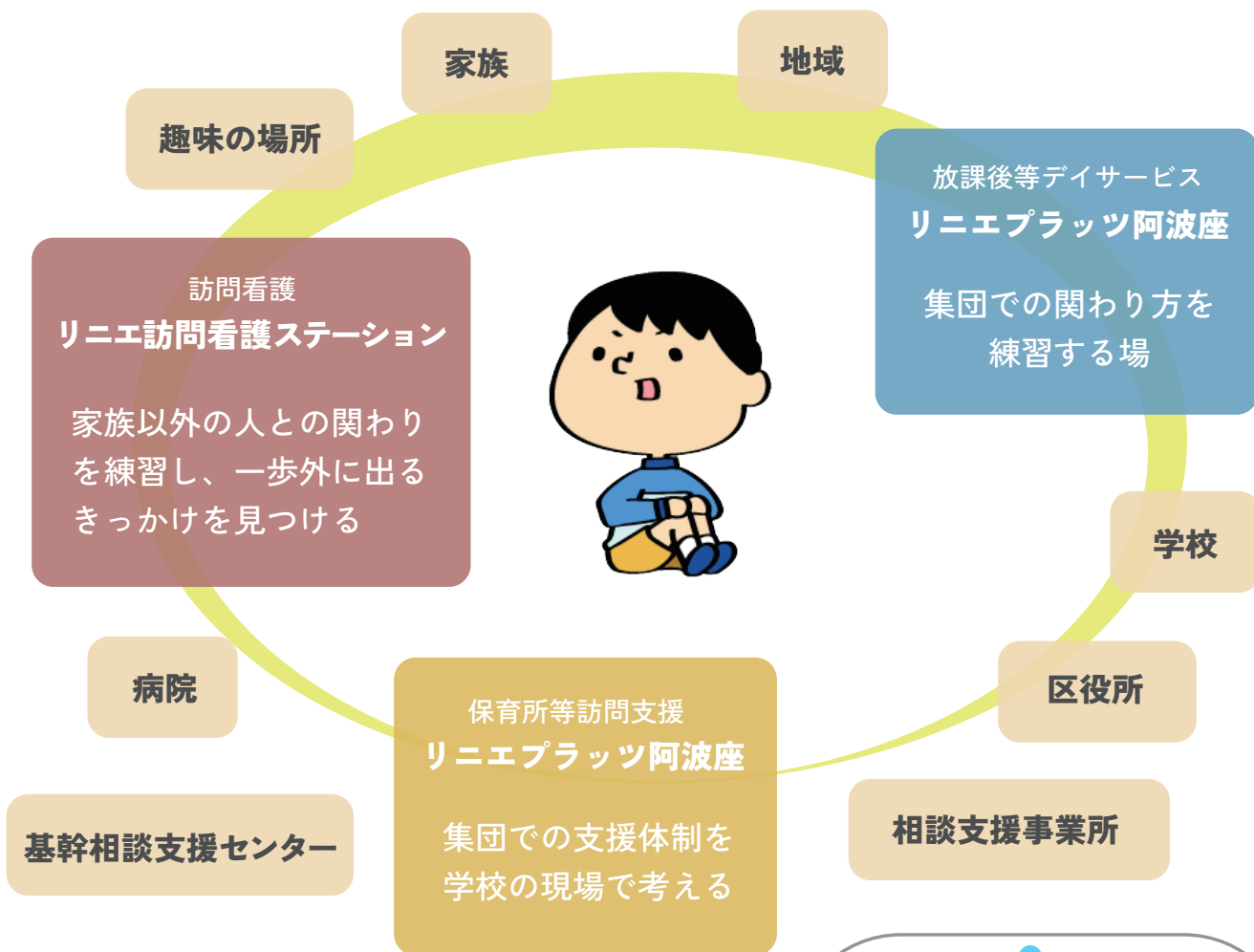


一人ひとりの心に寄り添う場所

子どもたちは環境や人間関係に揺れ動き、歩みがゆっくりになったり、立ち止まったりすることもあります。それは**今のお子さま**にとって必要な時間です。

私たちは、等身大のお子さまを受け入れ、一人ひとりの姿を見守りながら、お子さまが自分で判断し、自分で成長していく過程を応援します。

ありのままのお子さまを受け止め、支える輪



Linie リニエプラッツ阿波座

〒550-0022 大阪市西区本田 1-2-15 ハイネス阿波座 101

tel. **06-6581-1555** fax. 06-6581-1666



事業所詳細



∞ かなえるリンクは **Linie** リニエ に生まれ変わりました

お子さまのつまずきに合わせた支援



誰にも会いたくない
誰も信じられない
気持ちと体がついてこない

一歩外に出るきっかけづくり

リニエ訪問看護ステーションでは、本人と1対1で関わることができます。本人の今の姿に寄り添い、自分で自分を受け入れられ、自己決定ができるよう見守ります。家族以外の人と関わる時間として、自分の気持ちや好きなことを共有し、わかってもらえた！という実感を積み重ねます。

自分以外の人や出来事に関心に移り、一歩踏み出す力が生まれる

一人でも出かけられるけれど
学校には行かない、行けない
勉強がしんどかった
友達や先生との関係が難しい

集団での関わりを練習

放課後等デイサービス リニエプラッツ阿波座では、自宅以外に安心できる居場所として、自分が困っていることを受け入れ、誰かに相談してもいいと思える自信を育てていきます。ソーシャルスキルトレーニングや学習の土台づくり、相談の仕方などを身につけ、集団で自分の力を上手に発揮する方法を見つけていきます。

得意、不得意があってもいいと思えて、もう一度挑戦する力を育てる

頑張ってみたいけど緊張する
うまくみんなと話せるかな

本人に適した環境を一緒に考える

保育所等訪問支援 リニエプラッツ阿波座では、本人が一歩踏み出せた過程を支援者と共有し、本人が学校やフリースクールなどの通いの場で能力を発揮しやすい環境づくりを一緒に考え、サポートを継続していきます。

本人が能力を発揮しやすい環境をつくる



ゴールはひとつではなく、色々な正解があります。

本人が自分で選び、気持ちを伝え、再び前向きに歩み出す過程を応援します。